

教育内容

講義

科目	看護学概論				
時間数	1 単位 15 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	③和田智恵子				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	看護の基本的理念や看護の対象である人間を理解すると共に、保健医療福祉のチームにおける看護の位置づけや、地域包括ケアシステムの中での専門職として果たすべき役割について理解する。				
目標	1. 看護の理念とその構成要素を学び、特に専門職として守るべき倫理の重要性を理解する。 2. ヘンダーソンの基本的看護をもとに、看護の機能と役割、臨床現場で求められる新しい看護のあり方を学ぶ。 3. 看護学生としての自覚を促し、自己の未来への展望を持つことが出来る。				
授業計画					
回	内容				
1	看護とは何か ナイチンゲールについて調べ学習				
2	看護の対象としての人間				
3	健康のとらえ方				
4	環境のとらえ方				
5	看護職の養成制度と就業				
6	教育とキャリア開発				
7	他職種との連携				
8	広がる看護の活動の場				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 筆記試験 80%、授業・参加状況 10%、課題提出状況 10%を総合して評価する 60 点以上を及第点とする。				
教科書	基礎看護学①看護学概論:医学書院				